

計画に含まれる南極地域活動の一覧表(第60次南極地域観測隊)

番号	南極地域活動の区分	制限行為の有無	過去の活動状況	備考
1	南極観測船「しらせ」の運航	無	継続	輸送
2	「しらせ」乗員の研修及び公用氷の採取	有	継続	輸送
3	潮汐観測①潮位観測装置保守	有	継続	潮汐 (定常観測)
4	潮汐観測②潮位観測装置保守	有	継続	潮汐 (定常観測)
5	測地定常観測(1)精密測地網測量、露岩域氷床変動測量、水準測量、衛星画像用対空標識設置、空中写真用対空標識設置	有	継続	測地 (定常観測)
6	測地定常観測(2)GNSS連続観測局保守、GNSS固定観測装置保守、旧GNSS固定観測装置の撤去	有	継続	測地 (定常観測)
7	測地定常観測(3)精密地形測量(空中写真撮影)	無	継続	測地 (定常観測)
8	電離層の観測(1)-衛星電波シンチレーション観測-	無	継続	電離層 (定常観測)
9	電離層の観測(2)-電離層垂直観測-	無	継続	電離層 (定常観測)
10	電離層の観測(3)-宇宙天気予報に必要なデータ収集・伝送-	無	継続	電離層 (定常観測)
11	定常観測(気象)(1)地上気象観測、オゾン観測、日射放射観測等	無	継続	気象 (定常観測)
12	定常観測(気象)(2)高層気象観測、オゾンゾンデ観測	有	継続	気象 (定常観測)
13	定常観測(気象)(3)気象ロボット、移動気象観測装置等による地上気象観測	有	継続	気象 (定常観測)
14	南極大気精密観測から探る全球大気システム(1)南極昭和基地大型大気レーダー(PANSY)観測	有	継続	重点研究観測
15	南極大気精密観測から探る全球大気システム(2)ゾンデ観測	有	継続	重点研究観測
16	南極大気精密観測から探る全球大気システム(3)無人航空機(UAV)観測	有		重点研究観測
17	南極大気精密観測から探る全球大気システム(4)光学・電波観測	無		重点研究観測
18	氷床・海氷縁辺域の総合観測から迫る大気-氷床-海洋の相互作用(1)リュツォ・ホルム湾海水観測、ラングホブデ氷河観測	有	継続	重点研究観測
19	氷床・海氷縁辺域の総合観測から迫る大気-氷床-海洋の相互作用(2)GNSS氷上多点展開による流動観測	有	継続	重点研究観測
20	氷床・海氷縁辺域の総合観測から迫る大気-氷床-海洋の相互作用(3)リュツォ・ホルム湾海洋観測	無	継続	重点研究観測
21	氷床・海氷縁辺域の総合観測から迫る大気-氷床-海洋の相互作用(4)ケープダンレー海洋観測	無	継続	重点研究観測
22	氷床・海氷縁辺域の総合観測から迫る大気-氷床-海洋の相互作用(5)トッテン氷河沖海水観測	無	継続	重点研究観測
23	地球システム変動の解明を目指す南極古環境復元	有	継続	重点研究観測
24	南極昭和基地での宇宙線観測による宇宙天気研究の新展開	無	継続	一般研究観測
25	無人システムを利用したオーロラ現象の広域ネットワーク観測 -無人磁力計ネットワーク観測-	有	継続	一般研究観測
26	無人システムを利用したオーロラ現象の広域ネットワーク観測 -無人オーロラ観測-	有	継続	一般研究観測
27	SuperDARNレーダーを中心としたグランドミニマム期における極域超高層大気と内部磁気圏のダイナミクスの研究(1)SuperDARN短波レーダー観測	有	継続	一般研究観測
28	全球生物地球科学的環境における東南極域エアロゾルの変動 -船上エアロゾル観測-	無	継続	一般研究観測
29	全球生物地球科学的環境における東南極域エアロゾルの変動 -バイオエアロゾル分布観測-	有		一般研究観測

31	全球生物地球化学的環境における東南極域エアロゾルの変動：気球浮揚無人航空機による成層圏エアロゾル観測	有		一般研究観測
32	全球生物地球化学的環境における東南極域エアロゾルの変動：エアロゾル種別濃度連続観測	無		一般研究観測
33	東南極における氷床表面状態の変化と熱・水循環変動の機構	有		
34	地震波・インフラサウンド計測による 大気-海洋-雪氷-固体地球の物理相互作用解明	有		
35	一年を通じた生態観測で探る高次捕食動物の環境応答 (1) ペンギン行動生態調査	有		
36	一年を通じた生態観測で探る高次捕食動物の環境応答 (2) 飛翔性海鳥行動生態調査	有		
37	極限環境下における南極観測隊員の医学的研究	有		
38	電磁波・大気電場観測が明らかにする全球雷活動と大気変動：(1) ELF観測	無		
39	電磁波・大気電場観測が明らかにする全球雷活動と大気変動：(2) 大気電場観測	無		
40	極域の地殻進化の研究	有		
41	南極陸上生態系における生物多様性の起源と変遷	有		
42	無人航空機による空撮が拓く極域観測：気球浮揚カイトプレーンによる白夜のオーロラ観測	有		
43	無人航空機による空撮が拓く極域観測：小型マルチコプタによる境界層気象観測	有		
44	海氷下における魚類の行動・生態の解明	有		
45	リュツォ・ホルム湾内の海氷試料採取	無		
46	オーロラ光学観測	無	継続	モニタリング観測
47	地磁気観測	無	継続	モニタリング観測
48	西オングル島における宙空モニタリング観測	有	継続	モニタリング観測
49	大気微量成分観測 (温室効果気体)	無	継続	モニタリング観測
50	エアロゾル・雲の観測	無	継続	モニタリング観測
51	南極氷床の質量収支モニタリング (沿岸)	有	継続	モニタリング観測
52	南極氷床の質量収支モニタリング (内陸)	有	継続	モニタリング観測
53	南極氷床の質量収支モニタリング(夏)	有	継続	モニタリング観測
54	しらせ航路上及びリュツォ・ホルム湾の海氷・海洋物理観測 (1) 船上・定着氷上観測	無	継続	モニタリング観測
55	しらせ航路上およびリュツォ・ホルム湾の海氷・海洋物理観測 (2) 航空機観測	無	継続	モニタリング観測
56	統合測地モニタリング観測 (1) DORIS観測	無	継続	モニタリング観測
57	統合測地モニタリング観測 (2) VLBI観測	無	継続	モニタリング観測
58	統合測地モニタリング観測 (3) 超伝導重力計観測	無	継続	モニタリング観測
59	統合測地モニタリング観測 (4) 衛星データの地上検証観測／レーザーコーナリフレクターの設置及び維持	有	継続	モニタリング観測
60	統合測地モニタリング観測 (5) 衛星データの地上検証観測／氷床周縁の雪氷変動観測	有	継続	モニタリング観測
61	統合測地モニタリング観測 (6) 露岩GPS観測	有	継続	モニタリング観測
62	統合測地モニタリング観測 (7) 地温の通年観測	有	継続	モニタリング観測
63	地震モニタリング観測	有	継続	モニタリング観測
64	船上地圏地球物理観測	無	継続	モニタリング観測
65	インフラサウンド観測	無	継続	モニタリング観測
66	アデリーペンギンの個体数観測	有	継続	モニタリング観測
67	海洋生態系モニタリング	無	継続	モニタリング観測
68	陸域生態系変動のモニタリング (1) 昭和基地周辺土壌モニタリング	有		

69	陸域生態系変動のモニタリング (2) ASPAモニタリング	有		
70	陸域生態系変動のモニタリング (3) 湖沼・陸上環境モニタリング	有		
71	極域衛星データ受信	無		
72	しらせ搭載全天カメラ観測による南極航海中の雲の出現特性	無		
73	極域窒素循環の特殊性とその理解	無		
74	漂流ブイによる南太平洋表層CO2分圧のモニタリング	無		
75	しらせ船上での大気中O2/N2及びCO2濃度の連続観測	無		
76	吹雪の広域自動観測と時空間構造の解明による南極氷床の質量収支の定量的評価	有		
77	南極環境における光合成生物の光応答と適応プロセスの解明	有		
78	木星の極域ヘイズの偏光観測	無		
79	オーストラリア気象局ブイ投入	無	継続	継続的国内外共同観測
80	氷海航行試験	無	継続	同行者課題
81	しらせ砕氷航行時の氷海性能試験	無	継続	同行者課題
82	「しらせ」海水飛沫観測	無	継続	同行者課題
83	教員南極派遣プログラム	有	継続	同行者課題
84	広報・啓蒙活動	無	継続	広報
85	共通設営 (1) 「しらせ」-昭和基地間の物資輸送	無	継続	共通設営
86	共通設営 (2) 昭和基地における夏期の生活活動	有	継続	共通設営
87	共通設営 (3) 越冬に必要な準備作業	有	継続	共通設営
88	共通設営 (4) 夏期建設・土木作業	有	継続	共通設営
89	共通設営 (5) 昭和基地における越冬生活基盤の維持	有	継続	共通設営
90	共通設営 (6) 内陸への燃料輸送・保管及び新型雪上車走行試験のための旅行	有	継続	共通設営
91	共通設営 (7) 夏期設営屋外工事(機械部門)	有	継続	共通設営
92	共通設営 (8) 夏期室内関連作業	有	継続	共通設営
93	共通設営 (9) ヘリコプターの運用	有	継続	共通設営